

ライオン学校伝書鳩通信

(H24.10.20~21)

学芸会の朝

朝、万石浦に到着し、いつも活動を行っている仮設の集会所に向かっていると、万石浦小学校の全校児童とすれ違いました。その中にはライオン学校のメンバーもいます。その日は小学校の学芸会が予定されていました。何人かの子から事前に電話でそのことを聞いていたので、私たちも学芸会を観に行く予定でした。私たちに気が付くと「おはよう！」と元気に手を振ってくれる子もいれば、照れくさそうに目をそらす子もいました。小学校の体育館は被災してしまったので、中学校の体育館を借りての学芸会が行われたため、全校で移動しているところだったようです。「絶対見に来いよ！」どの子も生き生きと歩いていました。一旦荷物を置くために集会所に着くと元気な声が聞こえてきます。ライオン学校の小学生の中で一人だけ違う学校に通う小3の男の子が私たちが到着するのを待っていてくれたのでした。当初の予定ではその子を家まで迎えに行き、一緒に学芸



会を観に行くはずでしたが、その必要はありませんでした。さらにそこでスタッフの携帯電話が鳴ります。「準備できたけど、今日どうするの？」中1の女の子が初めて自分から電話をかけてくれました。その女の子とは学芸会の会場である中学校で落ち合うことを約束し、少し急ぎ足で会場へ向かいました。子どもたちの様子から、ライオン学校の開校を楽しみに

にしてくれていたということが伝わってきました。

地域のお祭り

地域でお祭りがあると子供たちから聞き、2日目の午後はみんなでそのお祭りに行くことにしました。お金を持ってきている子と持ってきていない子がいたので、「お金は使わない」というルールを作ると「お金を使えないなら行かない」と言って残ろうとする子たちがでてきました。それでも出発しようとするので結局みんな外に出てきて、みんなで行くことになりました。会場まではちょっと離れていたのですが、無料バスに乗り、ちょっぴりお出かけ気分。会場に着くとさっきまで「行かない」と言っていた子たちもみんな無料のキッズコーナーでボール遊びをしたり、芝生の土手で泥だらけになって転がったり、お金は使えなくても自分たちで楽しみ方を見つけて過ごしていました。



もう少し見守りたい

ライオン学校の多くのメンバーが学校でも家庭でも安定した日々を過ごしている一方で、一番心配な子たちの状況はまだまだ不安定なものです。困ったときに自分の力で電話をかけたり、手紙を書いたりできればいいのですが、困っているという状況を自分の力で伝えるというのはなかなか難しいこ

とのようです。この子たちがもう少し大きくなるまでは、定期的に顔を見に行く必要があると考えています。しかし彼らも確実に成長しています。以前から地域や学校でいじめられている中1の女の子。いじめの状況は一向によくなっていません。しかし以前はどうしてもあいさつができなかったのに、今ではごく自然に「おはよう」や「ありがとう」を言えるようになりました。表情も柔らかくなってきています。また今回は女の子の方から初めて電話をかけてくれました。きっと勇気を振り絞ってかけてくれたのでしょう。また、小4と小6の男の子二人は、冬休みに神奈川県にあるライオン学校の校長先生のお宅まで冒険の旅に出る計画を立てています。楽しみにしている反面、すでに不安を抱えている様子ですが、この旅のあときっと彼らはまたひとまわり成長していることでしょう。

頼もしい高校生スタッフ

以前からライオン学校の活動に参加していた頼もしい高校生スタッフの藤原君が、今回も手伝いに来てくれました。今回は支援の感想を書いたくれたのでここで紹介します。

～支援の感想～

自分が支援を始めてから約10か月。長いようで短い10か月でした。子どもたちはこの短い時間の中で大きい成長したと思います。例えばみんなで遊んでも喧嘩になってしまい、絵が絵にならない子どもやふるかえりで字を書いてくれない子が今では、みんなで遊んでも喧嘩にならず、絵が絵になって、字を書いてくれるようになりました。今回の支援は1日目はいつもと変わらず子どもたちと楽しく遊んだりしました。1日目の自分なりの反省点は、新しい子どもたちがいっぱい来たことにより、いろいろな子どもたちに目が行き届かず、DSをしている子どもたちにちゃんと注意をすることができなかったことです。2日目は午後からサンファンパークの大漁祭りに行きました。大漁祭りには、ちゃんと子どもたちとルールを決めてから行くことができました。子どもたちはちゃんとルールを守ることができ、子どもたちの成長を感じることができました。これからの支援でも子どもたちの成長を感じられるとうれしいです。(藤原弘輝)



支援メンバー 今井美里、大林沙紀、古浦新司、甘利悠貴(東京理科大学学生)、藤原弘輝(光明学園相模原高等学校)

！寄付のお願い！ 継続的な支援のために、お願い致します。寄付を頂きました際には、お手数ですが右下記連絡先までご一報お願いします。

ゆうちょ銀行
店名:〇五八店(ゼロゴハチ店) 店番:058
番号:普通 3385189
ライオン学校(ライオンガッコウ)
※ゆうちょ銀行からの振込の場合
記号:10510 番号:33851891

グループ名:ライオン学校
連絡先:〒270-0101 千葉県流山市東深井 33-4
Ridai 古谷メゾン 201 号室
TEL: 080-6554-8762(代表:今井)
Email: info.lionschool@gmail.com